

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果

課題番号	STSC19013
研究開発課題名:	獣医再生医療技術の事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	日本大学 生物資源科学部 准教授 枝村 一弥

1. SCOREでの活動目的

獣医療における再生医療技術の先鋭化及び社会実装を見据えた事業性の検証を行う。我々は独自に、ウイルスを用いず、外来遺伝子フリーのイヌ iPS 細胞の作製技術を確立した。本活動では、この技術を基軸として、さらに我々が開発した成長因子等を用い異種動物由来成分フリーのイヌ iPS 細胞の培養系を確立し、獣医臨床グレードの iPS 細胞の樹立を目指す。さらに、iPS 細胞から間葉系幹細胞を分化誘導し、その性状を確認することで細胞製剤としての製品化の可能性を検証する。並行して、顧客として想定される臨床獣医師及び関連企業へのヒアリングを通じ、iPS 細胞樹立受託や iPS 細胞由来動物用再生医療製品のビジネスモデルを検証する。

2. 総合所見

ビジネスモデル仮説、技術検証ともに適切な仮説を立て、国内外の顧客候補に着実にインタビューを実施して海外の動物製薬企業とのネットワークを構築した点、ビジネスモデルや事業化に必要な研究開発を行っている点を高く評価する。将来的に社会でのニーズが高まる可能性がある分野であるため、着実に事業を成功に導くことを期待する。

以上